

● 出展デモ一覧(順不同)

	出展者	タイトル	概要
1	NTT株式会社 人間情報研究所	テーブル上にバーチャルキャラクターを表示する卓上反射型空中像表示技術	本技術は机の上に直立したバーチャルキャラクターを表示します。キャラクターの足元にはディスプレイが設置されているため、キャラクターの影を表示するといった演出やタッチ操作でキャラクターを回転させるといったインタラクションも可能です。
2	NTT株式会社 人間情報研究所	動点群と静点群の統合による遠隔空間のリアルタイム3D計測・再現システム	遠隔地に設置したカメラとLiDARを利用して、3D空間を動点群としてリアルタイムに計測し、事前計測した静点群と統合することで、リアルタイムに屋内外の遠隔空間を再現するシステムを紹介します。
3	日本放送協会 放送技術研究所	体験！できるかな2030	ポリュメトリックキャプチャー技術やCG技術による没入感の高い番組空間をヘッドマウントディスプレイで体感できます。懐かしの造形教育番組「できるかな」をモチーフにしたコンテンツで、広がる臨場感と没入感をお楽しみ下さい。
4	東京大学 VRセンター	メタバースにおけるリアルタイムヒートマップシステム	メタバース空間におけるユーザの滞留状況をリアルタイムで可視化するヒートマップシステムを展示する。これにより、ユーザの行動を直感的に理解することができ、メタバースにおける最適な空間設計に貢献する。
5	関西大学 光情報システム研究室	コンピュータホログラフィによる輻輳調節矛盾のない究極の3次元映像	コンピュータホログラフィは、1メートル近い奥行きを感じる空間映像を一切の輻輳調節矛盾無しに表示できる技術です。CGモデルや実物体から生成した3次元映像が、実際にそこにあるかのように見える驚きの映像技術をご鑑賞ください。
6	日本工業大学 杉森研究室	甦るVR太陽の塔Ver.8	1970年大阪万博の象徴とも言える「太陽の塔」。建設から50年以上が経ち、多くの部分が失われいまは一部しか見る事ができない。そこで、学生教員延べ50名が7年の年月を掛け、写真や図面からVRで再現を行った。
7	WIZAPPLY株式会社	研究開発向けドライビングシミュレータSIMVR 6DOF	SSIMVR 6DOFは自動車・航空機・船舶・地震などの研究開発に使用できるシミュレータです。ピッチ・ヨー・ロールの3軸回転、サージ・スウェイ・ヒープの3軸移動を6本の電動アクチュエータが支えます。
8	TOPPANデジタル株式会社	画像生成AIによる即興プロジェクションマッピング	プロジェクタ・カメラ間のキャリブレーションが不要で、立体投影対象の変形やプロジェクタ移動にも対応し、プロンプトで指定した映像を即興生成・位置合わせ投影するインタラクティブプロジェクションマッピング手法を提案
9	東京農工大学・徳島大学・シチズンファインデバイス株式会社	ホログラフィック・コンタクトレンズディスプレイ	コンタクトレンズディスプレイは、次世代のAR技術における視覚インターフェイスとして期待されております。当研究グループが取り組んでいる超小型・超薄型な電子デバイスやホログラム光学系・ホログラム計算技術を紹介いたします。
10	東京工科大学 片柳研究所	神経刺激インタフェースを活用したVR	人の情報を司る神経系を刺激する神経刺激インタフェースを体験できるコンテンツを展示します。本展示では、主として体性感覚をもたらす神経刺激インタフェースを扱い、神経刺激インタフェースの効果と有用性を理解することができます。